オットーボック装具　取扱説明書 ②（製品篇）
4142・4143・4145・4146　マニュ 3D シリーズ

義肢装具士をはじめとする医療従事者の方々へ

このたびは本製品をご採用いただきまして、誠にありがとうございます。本製品を安全にお取扱いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書①（基本篇）と取扱説明書②（製品篇）をよくお読みいただき、使用される方に装着方法、使用上の注意、お手入れ方法などを必ずご案内ください。
また取扱説明書①②は、必要な際にいつでも参照できるようにお手元に大切に保管してください。

【適応・用途】

『4142 マニュ3D（以下 4142）』·『4143 マニュ3D ベーシス（以下 4143）』·『4145 マニュ3D ステーブル（以下 4145）』·『4146 マニュ3D ポレックス（以下 4146）』は異なる 4 種類の支持方法により、主に手関節から前腕部を保護または固定する装具です。

⚠ 注意	● 適応については、必ず医師の診断を受けてください。

【特徴】

本製品は異なる 4 種類の支持方法により、それぞれの機能と特徴を有して手関節から前腕部を保護または固定をします。
本体には共通の素材を使用しています。　また、立体縫製を採用し、手の形状にフィットし易い構造になっています。手掌側のポケットには、立体のプラスチックステー（支持体）が内蔵されており、手関節の機能肢位を保持するため、高い支持性があります。

4142：拇指部分は固定ループで、トリミングが狭くなっています。
4143：拇指部分は調整ループになっており、可動調整が可能です。4142 よりトリミングが広く、拇指の可動を妨げにくくなっています。
4145：ほかのタイプより全長が約 3cm 長く、ステーも幅広い設計です。手関節ストラップを周回させることで手関節の動きを抑制し、高い支持性が得られます。拇指部分は固定ループですが、4143 と同様にトリミングが広くなっています。
4146：拇指CM関節部分をサポートする支持体（スパイラルステー）が内蔵されているため、拇指 CM 関節と手関節を含む前腕部までの支持性が得られます。

【サイズの選び方】

各製品ごとに、左右、サイズを選択してください。　（一箱 :1 個入り）

発注品番				右左/サイズ		適用範囲	
マニュ 3D	マニュ 3D ベーシス	マニュ 3D ステーブル	マニュ 3D ポレックス			手首周径（cm）	計測位置
4142=R-XS-0	4143=R-XS-0	4145=R-XS-0	4146=R-XS-0	右	XS	14.0～15.0	
4142=R-S-0	4143=R-S-0	4145=R-S-0	4146=R-S-0		左	15.0～16.0	
4142=R-M-0	4143=R-M-0	4145=R-M-0	4146=R-M-0		M	16.0～17.0	
4142=R-L-0	4143=R-L-0	4145=R-L-0	4146=R-L-0		L	17.0～18.5	
4142=R-XL-0	4143=R-XL-0	4145=R-XL-0	4146=R-XL-0		XL	18.5～20.0	
4142=R-XXL-0	4143=R-XXL-0	4145=R-XXL-0	4146=R-XXL-0		XXL*	20.0～22.0	
4142=L-XS-0	4143=L-XS-0	4145=L-XS-0	4146=L-XS-0	左	XS	14.0～15.0	
4142=L-S-0	4143=L-S-0	4145=L-S-0	4146=L-S-0		S	15.0～16.0	
4142=L-M-0	4143=L-M-0	4145=L-M-0	4146=L-M-0		M	16.0～17.0	
4142=L-L-0	4143=L-L-0	4145=L-L-0	4146=L-L-0		L	17.0～18.5	
4142=L-XL-0	4143=L-XL-0	4145=L-XL-0	4146=L-XL-0		XL	18.5～20.0	
4142=L-XXL-0	4143=L-XXL-0	4145=L-XXL-0	4146=L-XXL-0		XXL*	20.0～22.0	

・　* XXL サイズはドイツからの取寄せ（受注発注）になります。
・　計測値が 2 サイズにまたがる場合は、大きい方のサイズをお選びください。

【サイズの測り方】
イラストのように手首の周径を測ります。

Otto Bock QUALITY FOR LIFE　オットーボック装具　取扱説明書 ①（基本篇）

義肢装具士をはじめとする医療従事者の方々へ

このたびは本製品をご採用いただきまして、誠にありがとうございます。本製品を安全にお取扱いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書①（基本篇）と取扱説明書②（製品篇）をよくお読みいただき、使用される方に装着方法、使用上の注意、お手入れ方法などを必ずご案内ください。
また取扱説明書①②は、必要な際にいつでも参照できるようにお手元に大切に保管してください。

【はじめにお読みください】

本製品は装具として該当部位の保護や運動の補助などを目的としていますが、使用される方の健康状態や、使用状況によっては、完全に機能を発揮できるものではありません。部位、目的・用途に合わせてご使用ください。
装具の適応については、必ず医師の診断を受け、指示に従ってください。

【使用上の注意 ― 必ずお読みください ― 】

本取扱説明書では、安全に関わる注意事項をその危険の大きさの程度に応じて次のように分類しています。

⚠ 警告　事故または損傷につながる危険性についての警告

⚠ 注意　物的破損につながる危険性についての注意

【安全に関する注意事項】

	● 初めて使用される際には、必ず医師、義肢装具士をはじめとする医療従事者による初期設定と適合調整が必要となります。また、装具装着に関しても、医療従事者の指示に従ってください。 ● 身体への異常の発生や症状の悪化を防ぐため、使用前に以下の疾患および症状が見られる場合には使用しないでください。 ・ アレルギー体質の方や肌が敏感な状態にある場合 ・ 装着部位に湿疹、かぶれなどの各種皮膚疾患、けが、傷、骨折、腫れなどの異常や損傷、または炎症などが見られる場合 ・ 装着部位から離れた場所にむくみやリンパ節の異常が見られる場合 ・ 手足の血行の異常、しびれなどの知覚異常が見られる場合 ● 装着により異常な症状が見られる場合には、使用を中止し、直ちに医師に相談してください。 使用を続けると症状が悪化する原因となります。 ● 本製品は次のことを必ず守って正しく使用してください。正しく使用されない場合には、製品本来の機能を充分に発揮できないだけでなく、使用者の身体の動きを妨げたり、異常をきたしたりし、事故や損傷などの原因となります。 ・ 本製品は、該当部位、使用目的・用途以外の使用をしないでください。 ・ 本製品を使用する前に適切なサイズが選択されていることを、再度確認してください。締め付け感や圧迫の程度には個人差もありますので、義肢装具士をはじめとする医療従事者は、装着される方に合わせて適切なサイズを選択し、適合調整を行なってください。 ・ 必要以上の力で締付けられた状態で本製品を使用しないでください。過剰な圧迫が加わり、血行障害やしびれなどが発生する恐れがあります。製品の締付け具合を必ず確認し、必要に応じて義肢装具士をはじめとする医療従事者が製品の調整を行なってください。 ・ 医療従事者の方は、使用される方や介護される方に装着手順を指導してください。使用者は、指示された手順に従って装着してください。 ・ 前後・上下・裏表・左右などを間違えて使用しないでください。 ・ 医師の指示以外では、長時間、連続して使用しないでください。 ・ 医師の指示以外では、就寝時や入浴時には使用しないでください。 ・ 使用中に製品のゆるみやずれが生じた場合には、必ずはじめから手順通り、正しく装着してください。 ・ 本製品は、お一人の装着者に対してのみご使用ください。同一製品を複数の方が使用することにより、衛生面を保てないだけでなく、機能面にも素材の消耗による危険を及ぼす可能性があります。 ・ 本製品は、初期設定や適合調整以外の加工、改造、修正は行なわないでください。 ・ 本製品に破損や磨耗、変形などの徴候が見られた場合には、使用をしないでください。 ・ 装着による違和感などがある場合には使用を中止してください。

【取扱い方法と注意事項】

⚠ 注意	● 本製品は不燃性素材を使用しておりません。製品を火気や熱源に近づけたり、急激に温度が上昇するような場所に放置しないでください。 ● 本製品がグリース、酸性剤、軟膏、ローションなどの薬品類に触れないようにしてください。 ● 本製品は汗や摩擦などにより、色落ちや他の生地に色移りする場合があります。 ● 金属製の素材を使用している場合には、汗や水などによりさびが発生する場合がありますので、濡れたままで放置しないでください。

・面ファスナーを使用している場合、カギ状になっているフック面により、伝線やほつれなど、本体の繊維や衣類をいためる原因となることがありますので、注意してお取扱ください。
・本製品を廃棄する際には、各地方自治体の廃棄区分に従ってください。

【お手入れ方法と注意事項】

⚠ 注意	● 衛生的な状態を保つためにも、下記に従い、本製品に使用している繊維素材を定期的にお手入れすることををお薦めします。 ● 本製品は、洗濯の際に色落ちしたり、他の生地に色移りする場合がありますので、色の薄いものと一緒に洗濯しないでください。 ● 洗濯の際には、30℃以下の水と中性洗剤で丁寧に手洗いし、洗剤が残らないよう、充分すすいでください。 ● 乾燥させる際には、日陰で吊り干しし、直射日光にはさらさないでください。 ● 乾燥機を使用しての乾燥やドライクリーニング等は行わないでください。 ● アイロン、塩素系漂白剤、柔軟剤等の使用はしないでください。製品を傷める原因となります。

・面ファスナーを使用している場合、繊維を傷めたり、伝線やほつれの原因となることがありますので、フック面とループ面の両面を接着させてお手入れしてください。
・繊維素材以外の取外し可能なパーツを使用している場合は、本体から取外してお手入れしてください。取外した金属やプラスチックパーツなどは布で水拭きしてください。

【その他】

・パッケージの表示写真と実際の製品とでは、色などに違いがある場合があります。あらかじめご了承ください。
・予告なく製品の仕様やデザインが変更されることがあります。
・製品には万全を期しておりますが、万一不良などお気づきの点がございましたら当社までご連絡ください。

【メーカー責任】

オットーボックはメーカーとして、本取扱説明書で指定された取扱方法に従って製品を使用し、ならびに適切なお手入れ方法に従って定期的にメンテナンスした場合にのみ、その責任を負います。オットーボックはまた、本説明書の指示に従って製品の定期的なお手入れと確認を行なっていただくことをお勧めいたします。

【CE規格適合】

本製品は欧州医療機器に関するガイドライン 93/42/EEC の要件を満たし、ガイドラインの付表Ⅸの分類基準により、医療機器クラスⅠに分類されています。オットーボックはガイドラインの付表Ⅶに則り、本製品が CE 規格に適合していることを保証いたします。
（注）但し、日本においては本製品は医療機器の分野には分類されていません。

お問合わせ先

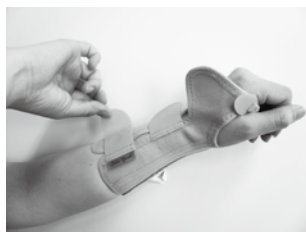
輸入販売元
オットーボック・ジャパン株式会社 www.ottobock.co.jp
〒108-0023 東京都港区芝浦4-4-44 横河ビル8F TEL:03-3798-2111（代表） FAX:03-3798-2112

O-IFU-T-BASE-201003

【調整方法と装着手順】

● 本製品を初めて装着される際には、必ず医師、義肢装具士をはじめとした医療従事者による調整と装着手順の指導が必要となります。

装着前に取扱説明書①基本篇の【使用上の注意ー必ずお読みくださいー】をよく読み、また、医療従事者による装着手順の指導に従って、正しく装着してください。（写真は一部をのぞき、4143 の装着方法です。）

① 面ファスナー、ストラップを外し、本体に拇指、手首を通します。（ 4143 と 4146 の拇指部分の面ファスナーは外さないでください。）

4145 の
ストラップの巻き方

② 各部位の面ファスナーを留めます。4145 は手関節のストラップを周回させて留めます。

③ 4143、4146 は必要に応じて拇指部分の面ファスナーの調整をしてください。

4142　　4143　　4145　　4146

④ 各製品とも左の写真の通り、正しく装着できているかを確認し、必要に応じて、ズレ、ゆるみ、締め付けすぎなどがないように装着状態を調整してください。

【お手入れ方法と注意事項】

⚠ 注意

● お手入れをされる場合には、取扱説明書 ①【お手入れ方法と注意事項】を必ずご覧ください。

・プラスチックステーとスパイラルステー（4146 のみ）はポケットに内蔵されていますので、本体から取外すことができます。お手入れの際には本体から取外し、布で水拭きしてください。

【品質表示】

本体：ナイロン、ポリウレタン
プラスチックステー：ナイロン　　スパイラルステー（4146 にみに使用）：鉄（表面コーティングあり）

お問合わせ先

輸入販売元
オットーボック・ジャパン株式会社　www.ottobock.co.jp
〒108-0023 東京都港区芝浦4-4-44 横河ビル8F　TEL:03-3798-2111(代表) FAX:03-3798-2112

O-IFU-T-4142・4143・4145・4146-201003